

熱かった追悼の夏

木村佳司

祈りと鎮魂。少年時代をヒロシマで過ごした私にとって、夏はやっぱり悲しい季節だった。

2006年8月5-6日 栃木県塩谷町
米本路憲君追悼大会

追悼の夏

会場は朝から夏空が広がった。今日も暑くなるだろう。そういえば2年前に仙台近郊で行われた岩沼2日間大会も照りつけるような暑さだった。その時と違うのは「がっはっは」と豪快に笑う米本路憲君が会場に居ないことだ。

「黙祷。」会場に静けさが広がる。参加者200人が、故人に思いを馳せる。若くして病に倒れた熱きオリエンティアを偲び、追悼する大会だ。



米本君のお父様のフィニッシュ

この大会には米本君の両親が招待された。息子が情熱を注いだオリエンタリングという競技がどのようなものか確かめるために。お父様はNコースを実際に一人で回ってこられた。お母様はトレイル0に出場した。ご両親は2日目に行われたリレーにも会場にいらして、森に向かって走ってゆく参加者に惜しめない拍手を送っておられた。

この大会を主催したのは1999年に大学に入学し、米本君と同じ時代を学連で過ごしたメンバーたち。米本君の同僚となる東北大学OBを初め、関東地方、関西地方の大学OBまでもが栃木県まで駆けつけて運営を行った。

地図はインカレショート2003で使用された「しおや」が使われた。この「しおや」は米本君も地図調査に参加していた。



リレーの前に参加者全員で黙祷。
実行委員長の禪州（さとす）

真夏のレース

真夏でも通行可能度の良い森が広がる丘陵地。アップも少なく、快適なコース設定。

ただ暑い。給水を取りながら、ペースを考えながらレースを進める。真夏の大会では給水作戦も戦略のひとつ。給水所を通らない速いルートを通るのか、多少寄り道でも給水所を通るのか。水筒のようなものを持って出走するのか、それを地図のどのポイントで給水するのか？

このレースで大活躍したのは、米本の東北大学の後輩となる堀江守弘。この夏にスウェーデンでのスキー0武者修行から戻ってきた堀江は真夏のフット大会でもその成果を見せた。個人のロングコースでも優勝し、リレーもロング区間で唯一の50分切りを見せる快走を見せてチームを優勝へと導いた。

リレーで目だったのは小暮喜代志。一人で1走/2走/3走をこなして総合4位。あの酷暑の中、延々と16kmのオリ

エンタリングをこなした。



大会2日目に行われたリレー

この大会ではトレイル0も開催された。暑さに負けて安易に答を導きだしたい誘惑に駆られながら、コースプランナーと頭脳を戦わせる。なかなか難しく、Aクラスではベテランが強さをみせつけた。



大活躍の堀江。米本の後輩でもある。

Love'99 大会 (個人レース) 優勝者

男子 AL	堀江守弘	0:46:31	ski-o
女子 AL	岡田瑛美	1:18:20	早大
男子 AM	利光良平	0:47:36	上尾
女子 AM	利光恵美	0:56:53	上尾
男子 AS	多田野清人	0:39:59	ときわ
女子 AS	高橋 舞	1:02:03	仙台
男子 B	大垣圭一	0:41:22	によ
女子 B	西田 優	1:14:16	
男子 F	大橋悠輔	0:48:18	東北大
女子 F	長瀬亜結美	1:37:00	福島大
男子 N	遠藤崇志	1:24:08	立教小
女子 N	宮元和奏	1:10:28	京葉

Love '99 大会トレイル0 優勝者

A クラス	高橋 厚	10 点 22 秒
B クラス	神山 康	10 点

Love'99 大会 (リレー) 総合順位

1	マツエルダ	2:10:50
	高橋元気-小林恭輔-堀江守弘	
2	木酢会	2:20:23
	大塚友一-橋本陽子-安井真人	
3	花木ボンパイエ	2:21:20
	引地隆介-鈴木智人-安田太郎	

(木村佳司)